



日本内分泌学会 男女共同参画推進委員会
女性研究者応援小委員会 (JES We Can-B) のご紹介

JES We Can-B は、全国の日本内分泌学会会員の基礎分野の女性研究者からなるグループであり、2021 年現在で 10 名がメンバーとして登録されています。末尾の B の文字は基礎系 (basic) が由来です。男女共同参画推進委員会の下には、もう一つの部会である女性医師応援部会 (JES We Can-C, C は clinical の C) があり、We Can-B は C グループ (54 名) と比べて、小さなグループです。JES We Can-B では、今後、女性研究者のプレゼンスを高め、女性研究者のロールモデルの「見える化」をはかることを目的として、学術総会において、可能な限り全てのセッションにおいて、演者あるいは座長として女性研究者を登用することを学術総会プログラム委員会に提案することにしました。日本内分泌学会では、とりわけ学生・若手会員における女性比率が中堅以上の正会員における女性比率より多く、学生や若手女性会員の会員継続のモチベーションを上げることが大切であると考えます。より多くのセッションでの女性研究者の「見える化」が、女性会員の増加につながり、ひいては学会の活性化につながると確信しています。

文責: 東村博子 (JES We Can-B 部会長、名古屋大学副総長・生命農学研究科教授)

